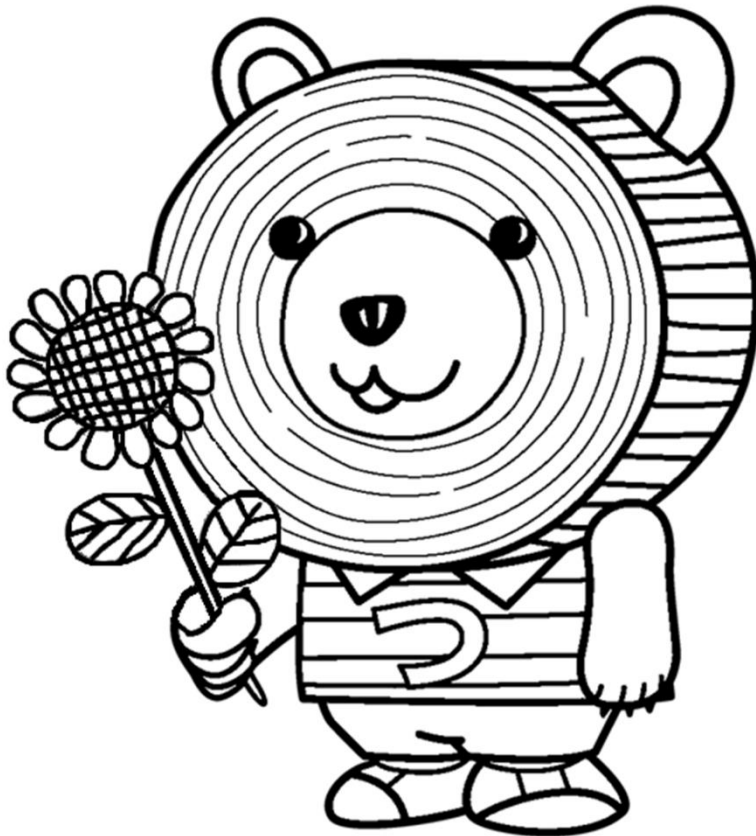


高校生 ボランティアサークル

ひまわり

令和3年度 活動実績報告



【在籍メンバー】 9名

リーダー	迫田 竣乃介	(2年生)
サブリーダー	中野 朱梨	(2年生)
2年生	平田 美月	近藤 幸那
	小野寺 俊太	高橋 笑美花
1年生	藤原 響	安田 伊織
	山口 洸樹	

【例会】 全7回

【自主事業】 4事業

チャリティーバザー (2日間)
クリスマス会
写真展「つべつレンズ～一生のおもいで～」
児童館のお手伝い

【社会教育事業】 3事業

アソビバ! つべつ「歴史探検」
アソビバ! つべつ「考古学教室」
アソビバ! つべつ「もちつき大会」

【外部研修会】 1件

美幌町教育委員会主催
「高校生のためのリーダー養成講習会 だれとでも仲良くなれるコミュニケーション講座」
講師：中岡千香子さん (EMA メンタルトレーナー)
11月27日 (土) 9:00～12:00 美幌町民会館
参加者：中野朱梨

高校生ボランティアサークルひまわり

津別町内及び津別高校生を対象とした、学校の活動にとらわれない校外活動の場で、自分たちの「やりたい」ことを実現していく自主的なサークル。自主事業の企画運営、社会教育事業における団体活動のリーダーとしての役割、外部のリーダー研修など、様々な活動や人とのふれあいを通して、学びを深め、経験し、自らの心や視野を広げると共に自己形成の構築を図ることを目的とする。

【活動報告】

1. 定例会 4月～2月（通年） 中央公民館

●第1回定例会（4月12日）・・・5名出席（迫田、平田、中野、高橋、小野寺）

- ・年間活動計画について
一年間のスケジュールを確認しました。新型コロナウイルスで活動に制限はあるが、「できることをやってみよう」と思いを確かめました。
- ・やってみたいことアイデア出し
「高齢者との交流」「津別町マップづくり」をやってみたいと声があがりました。
- ・新メンバーの加入について
2年生の近藤幸那さんと1年生の藤原響くんが新メンバーとして加入しました。次回の例会から参加します。
- ・その他
高橋笑美花さんが転校することとなりました。津別に来た時にはまた参加したいとのことだったので、メンバーとして在籍を継続することとなりました。

●第2回定例会（7月5日）・・・6名出席（迫田、平田、中野、小野寺、近藤、藤原）

- ・緊急事態宣言となり、6月の例会ができませんでした。
- ・新メンバー自己紹介
藤原響くん：いろいろな人と触れ合いたい。
近藤幸那さん：子どもと遊んだり、高齢者と接したり、地域の人と交流したい。
- ・津別のみどころマップ（仮）について
歩くルートを決めたり、見どころのポイントについて話し合いました。街中ルートと自然を楽しめるルートを考え、3つのルートを決めました。7月に実際に決めたルートを歩いて写真をとることになりました。
- ・行事予定について
アソビバ！つべつ「歴史探検」にサポートとしてお手伝いすることになりました。また、ふるさとまつりで開催しているチャリティーバザーはお祭りが中止になったため、単独で開催することとなりました。

◆マップづくり踏査（7月25日）・・・4名出席（迫田、平田、中野、近藤）

・マップづくりのため、実際にルート歩き、みどころを確認しました。



●第3回定例会（8月23日）・・・4名出席（平田、小野寺、近藤、藤原）

・アソビバ！つべつ「歴史探検」「考古学教室」の感想

自分の知らない農機具などの話が聞けて、自分たちも学べた。しかし、低学年には難しい内容に感じた。子どもたちに馴染めるか不安だったが、反応してくれて安心した。子どもたちが可愛かった。などの感想がありました。

・津別見どころマップ（仮）について

歩いたルートの振り返りをしました。

遊べる場所、休憩所、見てほしい・歩く際に印になる風景の写真を添えた方がよい。写真の撮り方を工夫しないと、わかりにくい。など反省の声がありました。

●第4回定例会（9月30日）・・・6名出席（迫田、平田、中野、小野寺、近藤、藤原）

・マップづくりについて

実際に歩いた写真を使って地図の作成を試みたが、かなり難しかったため、マップづくりは断念し、別な企画にすることとなった。

町民参加型の写真展を開催することに決めた。景色、人物、食べ物などテーマを変えて年に数回開催することにしました。集めた写真を使って写真集にしたらよいのでは、撮影媒体はスマホの写真も可能にしたなら若い人も参加しやすいなど活発な意見が飛び交いました。

1回目は「津別町の自然」。一人一枚、画素数は指定せず写真データを募集し、事務局でA4に印刷して展示する。ひまわりのメンバーも参加することで決定しました。

・チャリティーバザーについて

1月15日（土）・16日（日）に中央公民館ロビーで開催することに決まりました。バザーの日に合わせて写真展も開催することにし、チラシを中野さんが作成することになりました。

・クリスマス会について

12月19日（日）に開催することに決めました。前日の18日に買い物や準備をし、次回の例会までに各自で内容を考えることにしました。

●第5回定例会（10月25日）・・・8名出席（迫田、平田、中野、小野寺、近藤、藤原、山口、安田）

・新メンバー自己紹介 ★1年生2名が新たに加入してくれました。

安田伊織くん：町民との触れ合いを大切にしたい。

山口洸樹くん：子どもたちが楽しめる企画をしたい、盛り上げたい。

- ・チャリティーバザーについて
中野さんが作ってくれたチラシをみんなで確認しました。また、写真展の名前も「つべつレンズ～一生のおもいで～」に決定しました。
- ・クリスマス会について
1時間30分で、工作はクリスマスオーナメント（ラッキースター、ツリー）とクッキーデコレーション。レクは陣取りゲームをすることに決めました。また、ピニャータも作ることにしました。

●第6回定例会（11月15日）・・・8名出席（迫田、平田、中野、小野寺、近藤、藤原、山口、安田）

- ・チャリティーバザーについて
1月にポスターの掲示依頼で町内を回ることになりました。着ぐるみのまる太くんに迫田リーダーと1年生が交代で入ることになりました。
- ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展について
中野さんが作ってくれたチラシをみんなで確認しました。
- ・クリスマス会について
1年生はチラシづくり、2年生は当日の役割分担をし、全員で用意する物品や当日の流れも決めました。
- ・その他
1回目のピニャータづくりをしました。以降は、平日の放課後に集まれる人で分散して作業することになりました。
美幌町で開催するコミュニケーション研修に中野さんが出席することになりました。
アソビバ！つべつ「もちつき大会」のお手伝いをするることになりました。

●第7回定例会（1月7日）・・・7名出席（迫田、平田、中野、小野寺、近藤、藤原、安田）

- ・チャリティーバザー最終確認
当日の役割、流れなど最終確認をしました。
- ・つべつレンズ～一生のおもいで～最終確認
バザーの時は紹介しやすいように1Fで展示することになりました。
- ・クリスマス会の反省・感想
自分の人見知りが発揮され、自己紹介でシーンとなってしまった。コミュニケーション力をあげたい。工作は難しかった。ピニャータは大成功だった。自分も楽しかった。などの感想があがりました。
- ・その他
1月11日に児童館で百人一首大会が行われるため、近藤さんと中野さんがお手伝いに行くことになりました。

2. 自主事業・社会教育事業

①『アソビバ!つべつ 歴史探検』

7月10日(土) 13:30~15:30 郷土資料室

出席メンバー：中野、小野寺、藤原

参加者：小学生3名

津別町本岐にある郷土資料室で、津別の歴史を学ぶアソビバ!つべつの事業をお手伝いしました。講師として藤原熊男さん(96歳)に当時のお話と農機具の名前や使い方などを教えていただきました。参加した小学生は、まだ学校で勉強する前の学年だったので難しい内容でしたが、高校生が間に入ってサポートしていました。

高校生自身も郷土資料室は初めて。この道具は何の道具で何に使われていたのか小学生と一緒に想像し、考え、津別の歴史を学びました。



②『アソビバ!つべつ 考古学教室』

8月21日(土) 8:30~12:00 中央公民館

出席メンバー：小野寺、近藤

参加者：小学生15名、中学生1名

北海道立埋蔵文化財センターから講師を招き、北海道の遺跡について学ぶ、アソビバ!つべつの事業をお手伝いしました。小学生と一緒に北海道と津別町の遺跡クイズをしたり、本物の土器に触れさせてもらったり、勾玉を作ったりしました。

勾玉づくりは低学年には難しかったですが、高校生が手伝ってあげて完成。完成した勾玉に嬉しそうに大切に持ち帰っていました。頼りになる高校生の姿が見られました。



③『クリスマス会』

12月19日(日) 14:00~16:00 中央公民館

出席メンバー：迫田、中野、平田、小野寺、藤原、安田、山口

参加者：小学生21名

小学生との交流を目的に高校生自ら企画運営するクリスマス会を開催しました。募集開始初日の午前中に定員に達するほどの大人気の企画。期待に応えられるようにがんばって準備しました。まずは

みんなで楽しめるレク、陣取りゲームで緊張していた子どもたちが一気にテンションMAXに。大いに盛り上がりました。そして、メインであるクリスマスオーナメントづくりでは、参加者が細かい作業に苦戦し、高校生も教えることでいっぱいいっぱい。それでもコミュニケーションを図りながら楽しそうに制作をしていました。なんとか全員が完成し、最後はピニャータで締めくくり。飴やチョコの入ったくす玉を叩いて割るゲーム。参加者はここぞとばかりに叩き、大興奮。中から飛び出したお菓子を両手いっぱい拾い、参加してくれたお礼にお菓子の詰め合わせをプレゼントして閉会しました。

高校生自身も自分たちで準備をした大変さはありませんでしたが、作り上げた事業に達成感とやりがいを感じることができました。



事前準備：11月15日～ 平日放課後 ピニャータづくりとオーナメント見本づくり
12月18日(土) 10:00～ 買い物と工作準備

④『もちつき大会』(アソビバ!つべつ・児童館・青年活動プロジェクト and 合同)

1月8日(土) 9300～12:15 町民会館

出席メンバー：近藤

参加者：小学生18名、and8名

アソビバ!つべつ、高校生ボランティアサークルひまわり、青年活動プロジェクト and の3団体合同で日本の伝統文化であるもちつきを行いました。

2つの臼で交代しながら「よいしょ♪」の合いの手に合わせて20kgのもちをつきました。andの女性陣たちと丸め方を教えてあげながら子どもたちと一緒にもちの形成をし、お持ち帰りとお雑煮で食べるもちに分けてみんなで作りました。合間では、子どもたちとおしゃべりも楽しみました。

お昼はつきたてのお餅を入れた雑煮とおしるこをみんなで食べました。子どもたちはおいしいと何度もおかわりをして、作った雑煮もおしるこもすべて完食。日本の食の伝統文化を体験したり、伝えるよい事業となりました。また、小学生・高校生・青年団体と世代間の交流も深めることができました。



⑥『チャリティーバザー』（2日間）

1月15日（土） 12：30～16：00 中央公民館

1月16日（日） 9：00～12：00 中央公民館

出席メンバー：迫田、中野、平田、小野寺、近藤、藤原、安田、山口

来場者：53名（町内52名、町外1名）

新型コロナウイルス感染症により今年度もふるさとまつりが中止となりましたが、昨年度に引き続き、ひまわりだけで独自開催しました。町民のみなさんに呼びかけ、不用となった新中古の品の提供をいただき、バリエーション豊かな品が集まりました。

冬の開催にも関わらず、多くの方に来場していただきました。自分たちで品物や値段がわかるように工夫して展示し、店番や接客対応も自分たちで積極的に行いました。合わせて募金活動も行い、本当に多くの町民の方に支援していただきました。

事業を通して、いろんな人と接し、働くことなど、社会性を学び、応援してくれている人の温かさを感じ、たくさんのことを経験することができました。高校生の主体性や自主性も感じられ、昨年よりも工夫するメンバーの成長もみられ、自信と活動への活力につながりました。

※収益金54,426円（バザー41,440円、募金12,986円）

自分たちの自主事業活動資金とユニセフ募金に充てさせていただきました。



⑥『写真展つべつレンズ～生のおもいで～』

1月15日（土）～2月13日（日） 中央公民館

作品提出者：21名 観覧者：34名（観覧者名簿より）

新企画「私のおもいで×ひまわり=まちの宝」、町民参加型で津別の魅力を伝え、残す写真展を実施しました。テーマは「つべつの自然」。21作品が集まり、チャリティーバザーに合わせて展示しました。日常の何気ない風景から瞬間の写真まで、それぞれの視点で撮影された津別のひとコマは、一つ一つにいろんなストーリーや思い出があり、どれも輝いていました。

中央公民館に訪れた多くの方が立ち止まって見ていて、改めて津別のステキな自然を感じてもらうことができました。もっとたくさんの方に津別のステキな思い出がお届けできるよう、引き続き企画します。この企画の最後には、すべての写真をアルバムにして、津別町の宝物として残していく予定です。



⑦『児童館のお手伝い』

1月24日(月) 16:00~18:30 児童館

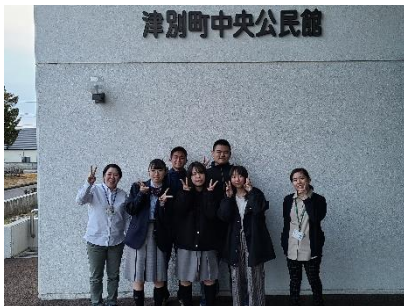
出席メンバー：平田、小野寺、近藤、藤原、安田、山口

予てより子どもたちと交流がしたいとメンバーの声があり、ようやく放課後の児童館を訪問することができました。ホールで運動したり、トランプをしたり、おしゃべりをしたりと高校生が遊び相手をするると、子どもたちは嬉しそうにいつもよりもテンションが高めで笑顔が溢れていました。また、施設の消毒や掃除などもお手伝いし、小学生のころにお世話になったメンバーは、「こんなに大変だったんだー」と当時のことを思い出して指導員と話をしていました。子どもにとっても高校生にとっても刺激になるひと時となりました。

※週に2回、児童館を訪問することになっていましたが、新型コロナウイルス感染症が近隣で拡大したため、その後の訪問は中止となりました。



【集合写真集】



【広報活動】

1. つべつ生涯学習だより「みどりの清流」

①みどりの清流 2021.9.30 第353号

アソビバ!つべつ(10月)

10月の事業は以下のとおりです。

- JAつべつ青年部のお兄さんし収穫体験
10/9 (土) (10/4締切)
・時間: 9:00集合~11:30終了
・場所: 蓮美の農場
※バスで移動します
- 秋の体力測定会
10/16 (土) (10/16締切)
・時間: 13:00集合~15:00終了
・場所: 農業者トレーニングセンター
- げんきの森活用推進事業
林業・焼き芋体験
10/23 (土) (10/16締切)
・時間: 8:30集合~12:30解散
・場所: 21世紀の森キャンプ場
- JAつべつ青年部のお兄さんしハロウィンかぼちゃ工作
10/30 (土) (10/16締切)
・時間: 9:00集合~11:30終了
・場所: 児童館



*アソビバ!に参加するためには会員登録が必要ですよ!
※詳しい内容については、児童館・生徒に配布しているチラシをご覧ください。

社会教育事業報告(9月分)

●アソビバ!つべつ
「カメラ体験」 9/5(日)
今年も網走セーリング倶楽部の皆さんに協力を頂き、子どもたちが湖でカメラ体験しました。



親子での参加が多く、カナディアンカメラやカメラワークゼミ、バリエーションも豊富で、子どもも大人も時間を忘れて楽しんでいました。

高校生ボランティアサークル「ひまわり」活動報告

新メンバー2名が加入しました。今年度最初の活動を報告いたします。

- 「みどろアソビづくり」踏査①
7/25(日) 喜来・共和方面
「みどろマップ」作成のため、実際に歩いて調べました。見所からは写真撮影と地図上にメモ書きにして記録。今後、大連り等回ってない地区の踏査回を行います。



*途中寄り道をアソビバ!ゴルフ体験と、21世紀の森のアスレチックで遊びました。

(3)

②みどりの清流 2022.1.31 第357号

奇贈いただきました!

11月30日に大野総社(活躍在住)より料理・アレルミセイ(ごんも、また、12月6日に穴戸忠男(蓮美在住)より石臼・土台を寄贈いただきました。1/9(日)のもちつき大会で早速使いました。ありがとうございました!



社会教育事業報告(1月分)

1月の事業を報告します。

- アソビバ!つべつ
高校生ボランティアサークル「ひまわり」& 部活動プロジェクト「and(アソビ)」ともちつき大会 1/9(日)
今回は合同事業として実施。もち米が炊き上がると、大人の男性陣が稲刈り作業をした後に子供達が交代してつきました。昨年は新型コロナウイルス対策として、餅を食べることはできませんでしたが、今年は美味しい津別産あおばれ米のもち米を使った餅の「つまみ食い」が実現!また、雑煮とお汁粉も食べました。雑煮を何回もお替わりした子どもらは(笑)帰りはお土産用の餅を持ち帰り大満足でした。



高校生ボランティアサークル「ひまわり」「チリティーバザー」のお礼

皆様のご厚意によりたくさんの物品をいただき、ありがとうございました。ご提供いただいた物品を販売し、たくさんの方にご来店いただきまして、募金も合わせて54,426円の収益となりました。心より感謝いたします。

収益金は「ひまわり」の子ども対象の事業や、ユニセフによる海外の子ども達への募金として活用させていただきます。

新型コロナウイルス感染症拡大により行事の中止が相次ぐ中ですが、自分達がやりたいことを実現することができ、人との接し方などを学び、とても貴重な経験になりました。皆様からの応援を糧に、そして「感謝」の気持ちで大切に、この経験を今後の活動に活かしていきたいと思っております。

2日間、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願ひします。



高校生ボランティアサークル「ひまわり」
代表 道田峻乃介
(事務局: 津別町教育委員会)

(3)

③みどりの清流 2022.2.28 第358号

高校生ボランティアサークル「ひまわり」写真展「つべつレンズ-一生のおいで-」のお礼

この度は、高校生ボランティアサークルひまわり企画、写真展に写真を提供くださりありがとうございました。心より感謝いたします。

またテーマをかえて写真を募集する予定ですが、その際はぜひご参加ください。引き続き応援をよろしくお願い致します。

高校生ボランティアサークル「ひまわり」
代表 道田峻乃介
事務局: 生涯学習課社会教育係

アソビバ!つべつ(3月分)

3月の事業は以下のとおりです。

- ゆきあそび
3/13(日) (3/4締切)
・時間: 10:00集合~15:00終了
・場所: であこいランド周辺
悪天候や雪の状態により、内容や場所を一部変更して実施します。
- まなび場春林か
3/28(月)~30(水)の3日間 (3/13締切)
・時間: 9:30~11:30
・場所: 中央公民館 2階研修室
出られる範囲の日数でもOKです!事前に知らせてください。
※新型コロナウイルスの影響により、中止となる場合もあります。ご了承ください。
※詳しい内容は、児童館・生徒に配布しているチラシをご覧ください。

社会教育事業報告(12月)

1月・2月の事業を報告します。

- アソビバ!つべつ
・少年少女スタート教室
1/12(水)~14(金)
今年度は無事にオープンすることができ、開催に至りましたが、12日の初日は降雪により降雪が間に合わず中止しました。13日、14日共に風は冷たかったのですが、参加者は元気いっぱい集合し、補助イスが必要な子と補助イスなしで滑れる子と分かれて練習。足が痛いとリタイヤする子も少なく、楽しんで練習をしていました。
- ・スタート教室(後編) 1/22(土)
美幌町出身でソチオリンピックに出場した、元アスリートの藤村祥子さんを講師で招き、教室を行いました。陸上で「氷おに」、リンクの上で「ホッケー」でウォーミングアップ。その後スタート動作を履、その練習をしました。講師の滑りを見ま「すごい!」「はー!!!」と、ビックリ!!基礎的な練習と簡単なゲームで集中力を切らさず取り組んでいました。最後は講師からのご褒美で、お菓子探しをして終了しました。



(2)

社会教育事業報告(12月)

●社会教育講座
池上彰さん講演会 1/13(日)
池上彰さんを招き、「コロナの時代から、その先へ」と題して講演をいただきました。

今では名前を言っただけでも誰かわかる有名な方の来町に、講演中は真剣にメモをとる方もおり、実際に会えること、話を聞けることを楽しみにしていたことが伺えました。

- 第45回冬季町民スポーツ
「スタートイベント」 2/5(土)
スタートリンクのコンディションも天候も良く、スタート日和でした。スタート教室に引き続き、美幌町出身で元アスリートの藤村祥子さんを講師で招き、体験会を開催。陸上でスタートを滑る時の姿勢を確認し、スタートリンクで練習をしました。また、デモンストレーションでは「速い!すごい!」と大盛り上がり。



体験会終了後は、チームリレーを行い、最後にレクリエーションの「旗取り競争」を行いました。観客だった保護者もたくさん参加され、みんな楽しんでました。



高校生ボランティアサークル「ひまわり」活動報告

12月・1月の活動を報告します。

- クリスマスパーティー 12/19(日)
道田リーダーの挨拶からスタート。交流レクリエーションで「陣取りゲーム」を行いました。最初は陣が立たず子どもたちも徐々に元気に!クリスマスオーナメント作りは、説明をしながらの作業でしたが、少し難しかったようで、時間が足りずメンバーは作業に追われていました。子どもたちとコミュニケーションを取りながら、楽しく行うことができました。最後は、お菓子やあめなどを詰めた紙袋のくす玉を棒で叩いて割るゲーム「ベニヤター」を割りました。楽しい時間を過ごしました。
- チャリティーバザー 1/5(土) 16(日)
今年もふるさとまつりが新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となり、ひまわり独自で開催しました。冬の開催で出足は鈍かったですが、同時開催の写真展「つべつレンズ」に来た方や、公民館に来た方にも積極的に声をかけて対応して、ました。また、メンバーの保護者やひまわりOBも来てくれて、うれしなうれしうれしうれに対応してました。メンバー同士も交流を深めることができました。



(3)

10

④写真展つべつレンズ〜生のおもいで〜

主催 高校生ボランティアサークル『ひまわり』

つべつレンズ〜生のおもいで〜
お写真募集のお知らせ

つべつレンズ〜生のおもいで〜の開催します。
ひまわりによる初めての写真展企画、『つべつレンズ〜生のおもいで〜』を開催します。
残したい、伝えたいつべつの魅力を、テーマ別に町民のみならずから募集して展示します。第一回のテーマは【つべつの自然】。小さな自然から壮大な自然まで、あなたが心を打たれた自然。感動した自然、思わず写真におさめてしまった自然はありませんか？撮影時期は問いません、あなたが見つけたつべつの良いところを写真展にて共有しましょう！！
この企画のフィナーレは、テーマを変えて、年4回程度写真展を開催し、集まった写真をまとめて写真集を作成することです。完成した写真集は、町内の公共施設に設置し、たくさんの人に読んでもらいたいと考えています！
たくさんのご応募、心よりお待ちしております！

今回のテーマ 『つべつの自然』

応募条件
1. テーマに沿っているもの
2. つべつで撮影した写真であること

募集期間
2021/12/31 まで

展示期間(場所)
2022/1/15~2/13(中央公民館 2階展示室)

応募の際の注意点
 > お1人様1枚まで、自分が思うベストショットを！
 > データでの受け渡しがありがたいです。紙媒体の場合、そのまま展示させていただきますのでご理解ください。
 > スマホ、一眼レフカメラ・デジカメなど、何で撮ったものでもOK
 > 色・向き 指定なし
 > 展示は一律 A4サイズで印刷します。画素数によっては荒く印刷されてしまいますが、ご理解ください。
 > 応募数が我々の想像を上回った場合、厳選して展示させていただく可能性があります。予めご了承ください。

問い合わせ先
事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係(中央公民館内)
TEL 0152-76-2713
E-mail syakkyou@aioros.ocn.ne.jp

メールでの応募方法
件名：ひまわり写真展 写真
本文に名前、撮影場所、タイトルを必ず明記してください。

⑤チャリティーバザー&写真展ポスター

主催 高校生ボランティアサークル『ひまわり』

令和3年度チャリティーバザー
つべつレンズ〜生のおもいで〜
開催のお知らせ

チャリティーバザー
開催日時
1月15日(土) 13時~16時
1月16日(日) 9時半~12時
場所
中央公民館 1階ロビー

つべつレンズ〜生のおもいで〜
展示期間
2022/1/15~2/13
展示場所
中央公民館 2階展示室

お問い合わせ先
事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係(中央公民館内)
TEL 0152-76-2713

ひまわり一岡、心よりお待ちしております！

新型コロナウイルス対策について〜ご来場いただく皆様へのおお願い〜
 ・体調に不安のある方、風邪の症状や37.5℃以上の発熱がある方はご来場をお控えください。
 ・マスクの着用、手洗いの励励、検温、また、「検温チケット」等のご協力をお願いします。
 ・ご来場の際、個人情報(お名前、ご住所、電話番号)の書きにご協力ください。
 ・新型コロナウイルスの国・道・市の方針により、急な開催中止となる可能性もあります。予めご了承ください。